

2025年  
令和7年6月23日発行

夏号

北海道観光レポート

Hokkaido Tourism Organization



利尻富士町 姫沼と逆さ富士



倶知安町 MTBフロードレイル体験



弟子屈町 硫黄山トレッキングツアー



様似町 親子岩ふれあいビーチ



キュンちゃんブローチ

- 来道者数が堅調に推移し、4月は6年ぶりに100万人超を達成
  - 外国人宿泊者数が大幅増加し、1月は中国が大きく牽引
- 2024年度は延べ宿泊者数・外国人ともに過去最多を記録

トピックス

唐神新会長が就任

令和6年度道内観光産業による経済効果【暫定版】を発表

(公社)北海道森と緑の会との連携活動

賛助会員の募集について

HOKKAIDO LOVE!



# 唐神新会長が就任 来道者輸送実績・北海道の延べ宿泊者数実績

2025年5月23日に開催された理事会において、唐神昌子副会長（トーホウリゾート株式会社 代表取締役）の新会長就任が承認され、正式に就任いたしました。

今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。



## 唐神新会長 就任コメント

生まれてから今まで観光業に身を置いてきた私にとって、非常に意味深い大役を拝命しましたこと、大変光栄であるとともに言葉を選ばずに申しますと、責任を感じながらもワクワクしております。

諸先輩たちが積み上げてきた礎のもと、北海道の観光業が多様化する現代社会の中で確固たる地位を確立し、未来ある産業となるべく、私らしく、前だけを見据え、皆さまとともに歩を進めてまいりたいと思います。

## 唐神 昌子（からかみ しょうこ）プロフィール

トーホウリゾート株式会社代表取締役

1969年 胆振管内虻田町（現虻田郡洞爺湖町）生まれ、56歳

2008年 トーホウリゾート株式会社の創業者である父邦夫氏逝去に伴い、専業主婦から同社専務取締役へ就任、翌2009年、代表取締役就任

2012年 女性初の登別観光協会（現登別国際観光コンベンション協会）会長就任

2022年 日本旅館協会北海道支部連合会会長へ就任（現在 副会長）

2023年 北海道観光機構副会長に就任

## 来道者輸送実績

2025年2月-2025年4月

（単位：万人）

○全体の来道者数は、2025年2月は108.2万人（前年同月比+4.3%）、3月は120.4万人（前年同月比+10.8%）、4月は100.5万人（前年同月比+6.9%）であった。

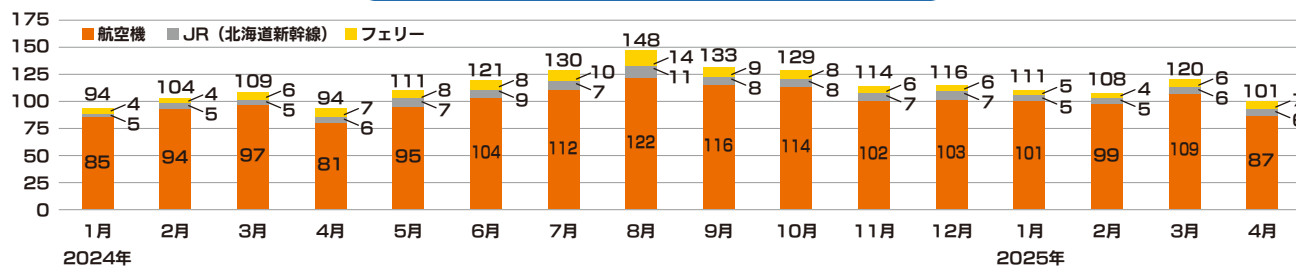
○2-4月は一部の輸送機関で前年同月比を下回ったものの、好調を維持している。特に4月は2019年4月以来、6年ぶりに100万人を超えた。

○2024年度全体（2024年4月～2025年3月）は1,435万人となり、年度では初めて1,400万人を突破した。

	2025.2		2025.3		2025.4	
	来道者数	前年同月比	来道者数	前年同月比	来道者数	前年同月比
全体	108.2	+4.3%	120.4	+10.8%	100.5	+6.9%
航空機	98.8	+4.5%	108.6	+11.6%	87.4	+8.3%
JR	5.3	+2.3%	5.6	+7.6%	6.3	+1.1%
フェリー	4.1	+0.7%	6.3	+1.3%	6.8	▲4.0%

（万人）

## 来道者輸送実績（輸送機関別） 月別の推移



出典：「HTO来道者輸送実績調査」をもとに作成

会員  
向け

輸送機関別来道者（発地別、着地別）及びインバウンド位置情報データ（人流データ）はコチラ ▶

北海道の観光統計データ <http://statistics.visit-hokkaido.jp/>





# 北海道の延べ宿泊者数実績

2025年1-3月

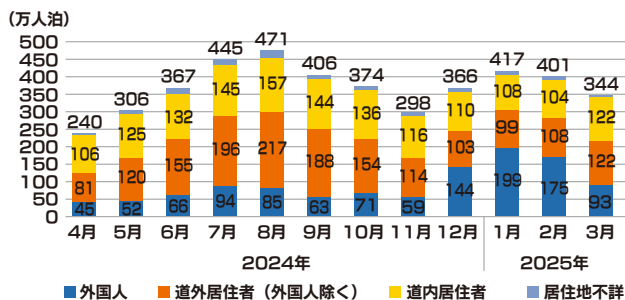
- 北海道の延べ宿泊者数(全体)は、2025年1月は417万人泊(前年同月比+34.9%)、2月は401万人泊(前年同月比+21.7%)、3月は344万人泊(前年同月比+18.4%)であった。
- 前年対比では、外国人延べ宿泊者数が各月で前年を大きく上回った。1月においては、前年同月から+80%と大きな伸びを見せ、特に中国が1月544万人泊(前年同月比+226.1%)となり、全体を押し上げる結果となった。
- なお、2024年度(2024年4月-2025年3月)の北海道全体の延べ宿泊者数は、4,435万人泊となり、昨年度の4,009万人泊に続き、2年連続で4,000万人泊を突破。外国人延べ宿泊者数においても、1,145万人泊となり、年度では初めて1,000万人泊を超え、過去最多となった。
- 市場別の延べ宿泊者数は、2024年度で韓国が213万人泊と最も多く、次いで台湾211万人泊、中国185万人泊、香港68万人泊、タイ48万人泊、シンガポール45万人泊、米国40万人泊、豪州29万人泊、マレーシア26万人泊となった。

## 延べ宿泊者数データ(2025年1-3月第2次速報)

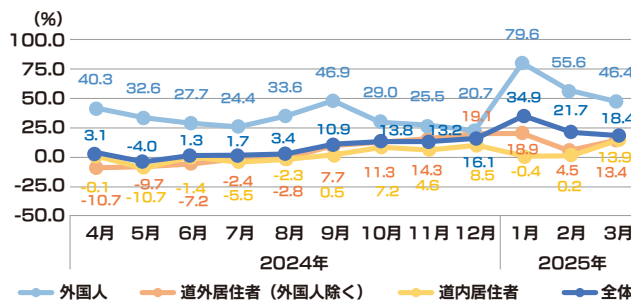
(単位:万人泊)

		2025. 1		2025. 2		2025. 3	
		延べ宿泊者数	前年同月比	延べ宿泊者数	前年同月比	延べ宿泊者数	前年同月比
北海道	全体	417	+34.9%	401	+21.7%	344	+18.4%
	日本人	218	+9.9%	226	+4.2%	251	+10.6%
	外国人	199	+79.6%	175	+55.6%	93	+46.4%
全国	全体	4,888	+7.1%	4,793	+0.2%	5,551	+0.7%
	日本人	3,373	▲2.0%	3,417	▲0.5%	4,069	▲3.4%
	外国人	1,515	+34.8%	1,376	+15.9%	1,482	+14.1%

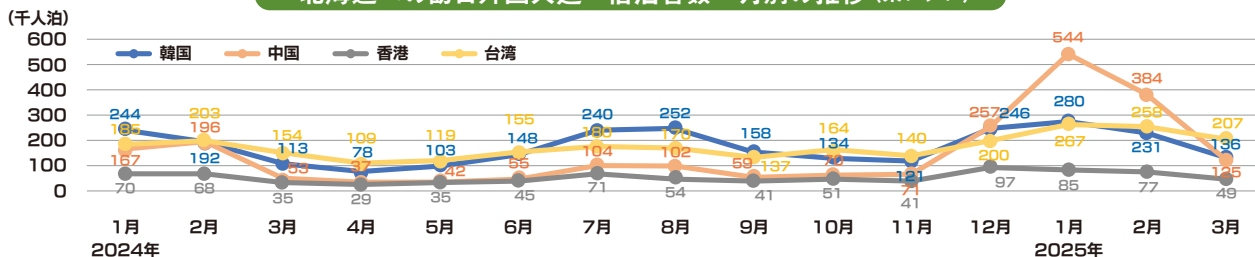
### 北海道の延べ宿泊者数 月別の推移



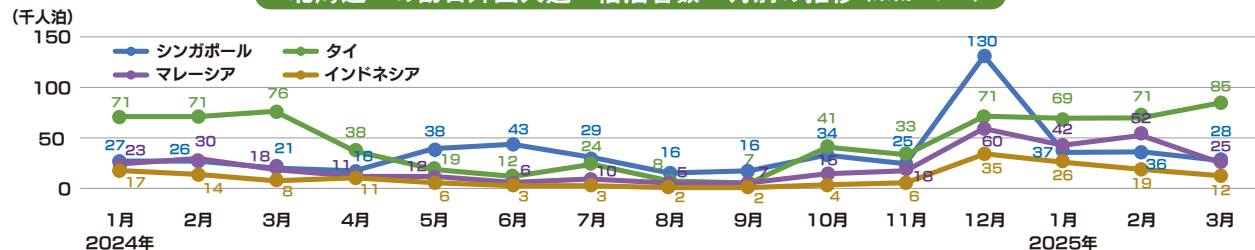
### 北海道の延べ宿泊者数 前年同月比の推移



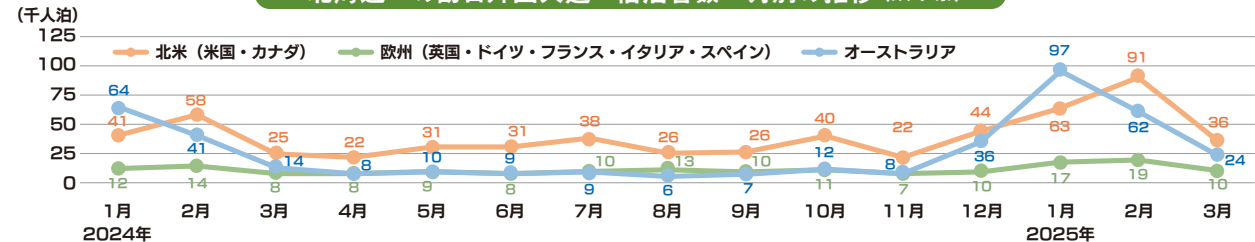
### 北海道への訪日外国人延べ宿泊者数 月別の推移(東アジア)



### 北海道への訪日外国人延べ宿泊者数 月別の推移(東南アジア)



### 北海道への訪日外国人延べ宿泊者数 月別の推移(欧米豪)



出典:「観光庁宿泊旅行統計調査」をもとに当機構作成(延べ宿泊者数が多い国・地域を抽出)  
注1:2024年1月~2025年3月は速報値。

# 令和6年度道内観光産業による 経済効果について(暫定版)

北海道観光機構では、道内の観光地を訪れる観光客の満足度や道内観光産業の経済効果を把握するため、北海道来訪者満足度・観光産業経済効果調査を実施しています。今回、令和6年度の調査結果がまとまりましたのでご報告いたします。

※現時点で令和6年度の観光入込客数が未確定であるため、本報告は【暫定版】といたします。

## 令和6年度・調査推計結果【暫定版】

### 1. 観光客入込客数(暫定値)について

■道内客…2024(令和6)年度第1四半期実績が日帰り・宿泊とも前年を下回ったが、第2四半期実績は、概ね昨年度並みとなったことをふまえ、次のように仮定、**日帰り客3,376万人、宿泊客864万人:共に前年比5%増**。また、「その他＝道民の道外・海外への旅行」はコロナ禍前・2019年度と同水準の214万人とした。

■道外客…第1四半期の実績が日帰り客は増減なし、宿泊客は5%増であったことをふまえ、次のように仮定、日帰り客11万人:前年並み、宿泊客543万人:前年比10%増。

■外国人客…**304万人:前年比30%増**。

#### 観光入込客数の設定【暫定値】

	2019年度 実績値 ※その他は推計値	前回調査 令和5年度 (実績値)	今回調査 令和6年度 (推計値)	前年度比 増減	備 考
道内客	日帰り客	35,070,000	33,757,500	1,607,500	1)観光客数は「北海道観光入込客数調査報告書」(北海道経済部観光局)を用いている。 2)道内の「その他」は道外や海外への旅行に関わるものであるが、本事業では調査対象となっていない。このため、今回調査ではコロナ禍前の2019年調査で設定した推計値と同程度と設定した。
	宿泊客	9,340,000	8,641,500	411,500	
	その他	2,144,000	2,144,000	0	
	全体	46,554,000	44,543,000	2,019,000	
道外客	日帰り客	190,000	110,000	0	
	宿泊客	5,730,000	5,434,000	494,000	
	全体	5,920,000	5,544,000	494,000	
外国人	2,440,000	2,340,000	3,042,000	702,000	

### 2. 道内観光消費額単価の推移

■パッケージ料金に含まれる道内消費分を考慮した道内客・道外客の道内消費額は下図・表のようになる。

■道内客のうち、日帰り客の観光消費単価は6,361円で、昨年(6,497円)より僅かに減少している。宿泊客は34,331円で、昨年(32,398円)より2,000円ほど増加した。

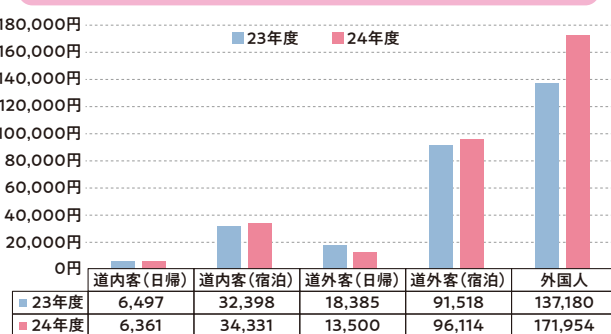
■道外客は日帰り客が13,500円で、昨年(18,385円)より5,000円近くの大減。宿泊客は96,114円で、昨年(91,518円)から4,600円程の増となった。

■観光消費の内訳では、道内客の日帰り客では「飲食費」が15%増加しているが、「買い物」で17%減少となった。一方、宿泊客では「買い物」が10%、「交通費」が7%増加となった。

■道外の宿泊客では「買い物」が15%程度、「飲食費」が9%、「宿泊費」が7%近く増えたが、「交通費」は9%減少した。

■外国人客は「買い物」で4%減少したが、その他の分野では増加し、特に「宿泊費」は50%、「飲食費」は17%増となった。

投入単価/パッケージ料金に含まれる道内消費分等を含む消費額



#### 投入消費単価の推移額

	道内客		道外客		外国人
	日帰り客	宿泊客	日帰り客	宿泊客	外国人
24年度	合計	6,361	34,331	13,500	96,114
	①交通費	2,282	8,689	4,500	23,020
	②宿泊費	0	13,259	0	30,278
	③飲食費	1,978	6,756	6,833	21,529
	④買い物	1,719	4,348	1,667	14,890
	⑤娯楽等サービス	368	1,269	500	5,577
	⑥その他	15	10	0	820
23年度	合計	6,497	32,398	18,385	91,518
	①交通費	2,312	8,126	8,269	25,339
	②宿泊費	0	12,620	0	28,412
	③飲食費	1,722	6,421	4,000	19,695
	④買い物	2,059	3,947	4,846	12,986
	⑤娯楽等サービス	389	1,222	1,269	4,302
	⑥その他	15	62	0	784
増減率	合計	▲2.1%	6.0%	▲26.6%	5.0%
	①交通費	▲1.3%	6.9%	▲45.6%	▲9.2%
	②宿泊費	-	5.1%	-	6.6%
	③飲食費	14.8%	5.2%	70.8%	9.3%
	④買い物	▲16.5%	10.1%	▲65.6%	14.7%
	⑤娯楽等サービス	▲5.3%	3.8%	▲60.6%	29.7%
	⑥その他	2.0%	▲83.1%	0.0%	4.5%

## 調査の概要(令和6年度北海道来訪者満足度・観光産業経済効果調査)

■目的:①国内観光客(道内客・道外客)、外国人観光客の観光・旅行の概要や北海道観光への期待度、満足度を把握し、今後の観光振興策の指針を得る。②旅行予算を把握し、北海道観光がもたらす地域経済への波及効果を推計する。

■方法:全調査地点に調査員を配置し、アンケート回答の依頼と回収を行った。回答は主に「自記入法」(その場で回答者自ら記入し、その場で調査員が回収する)としたが、回答者の希望により「面接聴取法」も併用する。

■調査地域:全道80市町村で、103か所の調査地点を設定。このうち、「交通結節点」は11か所(空港、港)

■サンプル数:有効回答数4,680件を取得(内訳:道内客1,104、道外客1,383、外国人2,193)。

■項目:プロフィール(居住地、年代、職業、年収等)、旅行形態(日程、人数等)、旅行内容(消費額、観光ルート等)、期待度・満足度等。

■時期:令和6年7月7日～令和7年2月10日

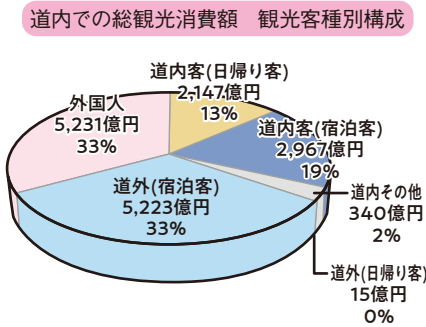
3. 総観光消費額(暫定値)

- 観光消費単価と観光入込客数(実人数)(暫定値)を乗じて、下表のように総観光消費額を推計した。
- 総観光消費額は1兆5,923億円程度となり、昨年(1兆2,846億円)から約3,000億円、24%程度の増加となった。
- 観光消費額の構成は道内観光客(日帰り・宿泊客)が全体の32%(5,114億円)を占める。
- 道外客需要は観光消費額の33%(5,238億円)を占めている。
- 外国人需要は入込数増・消費単価の増を受け、観光消費額の33%(5,231億円)を占め、消費額の上では道外客と同程度にまで拡大した。

道内での総観光消費額

		道内客				道外客			外国人	合計	
		日帰り客	宿泊客	その他	合計	日帰り客	宿泊客	合計			
a	年間観光客数	R6年度	3,376万人	864万人	214万人	4,454万人	11万人	543万人	554万人	304万人	5,313万人
		R5年度	3,215万人	823万人	214万人	4,252万人	11万人	494万人	505万人	234万人	4,991万人
		増減	161万人	41万人	0万人	202万人	0万人	49万人	49万人	70万人	322万人
b	道内観光消費額単価 (推計用調整値) (1人)	R6年度	6,361円	34,331円	15,853円	—	13,500円	96,114円	—	171,954円	—
		R5年度	6,497円	32,398円	15,853円	—	18,385円	91,518円	—	137,180円	—
		増減	▲136円	1,933円	0円	—	▲4,885円	4,596円	—	34,774円	—
c	道内観光総消費額 (a×b)	R6年度	2,147億円	2,967億円	340億円	5,454億円	15億円	5,223億円	5,238億円	5,231億円	15,923億円
		R5年度	2,089億円	2,666億円	340億円	5,095億円	20億円	4,521億円	4,541億円	3,210億円	12,846億円
		増減	58億円	301億円	0億円	359億円	▲5億円	702億円	697億円	2,021億円	3,077億円
	構成比 (%)	R6年度	13.5%	18.6%	2.1%	34.3%	0.1%	32.8%	32.9%	32.9%	100.0%
		R5年度	25.1%	28.3%	1.6%	55.0%	0.2%	35.1%	35.3%	9.6%	100.0%

※四捨五入の関係で各項目と合計額が一致しない場合がある。



分野別観光消費額

		観光入込客数	支出内訳						合計
			①交通費	②宿泊費	③飲食費	④買い物費	⑤娯楽等サービス	⑥その他費用	
道内客	日帰り客	3,376万人	770億円	0億円	668億円	580億円	124億円	5億円	2,147億円
	宿泊客	864万人	751億円	1,146億円	584億円	376億円	110億円	1億円	2,967億円
	その他	214万人	109億円	17億円	31億円	130億円	52億円	0億円	340億円
	合計	4,454万人	1,630億円	1,163億円	1,283億円	1,086億円	286億円	6億円	5,454億円
道外客	日帰り客	11万人	5億円	0億円	8億円	2億円	1億円	0億円	15億円
	宿泊客	543万人	1,251億円	1,645億円	1,170億円	809億円	303億円	45億円	5,223億円
	合計	554万人	1,256億円	1,645億円	1,177億円	811億円	304億円	45億円	5,238億円
外国人		304万人	921億円	2,026億円	1,164億円	849億円	248億円	22億円	5,231億円
合計		5,313万人	3,808億円	4,834億円	3,624億円	2,746億円	838億円	73億円	15,923億円

※四捨五入の関係で各項目と合計額が一致しない場合がある。

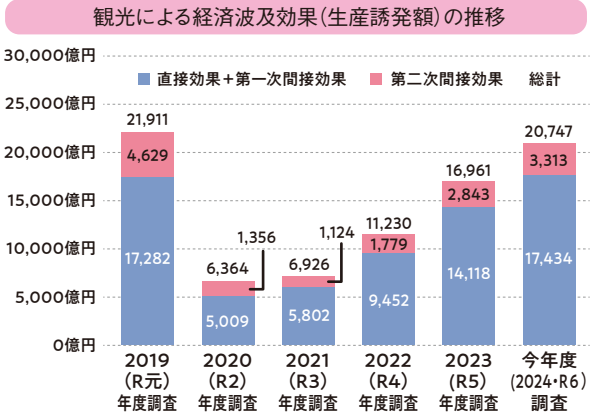
- 分野別の観光消費額は左表のように宿泊費(4,834億円)が最大で、交通費(3,808億円)、飲食費(3,624億円)、買い物費(2,746億円)が次ぐ。
- 各種の観光施設利用やアクティビティ等に要する娯楽等サービス(838億円)は1,000億円未満に留まっており、その拡大が今後の課題となる。

4. 観光による経済波及効果

- 観光総消費額1兆5,923億円がもたらす経済波及効果は下図・表のように要約される。
- 経済波及効果(生産誘発額)は2兆746億円と推計され、昨年(1兆6,961億円)を大きく上回った。(観光消費総額に対する乗数効果は1.36)
- 観光消費により生じる生産活動において発生する「直接効果」は1兆1,607億円、さらに道内の生産やサービス活動に波及する「第一次波及(間接)効果」は5,827億円となる。
- 経済波及効果(生産誘発額)の推移は下図の通りである。
- 今回調査(2兆746億円)はコロナ禍以後では初めて2兆円を超えており、昨年より3,800億円に増となった。概ね、コロナ禍前の2019年度の水準に達している。

観光による経済波及効果(要約)

経済波及効果	2,074,630百万円発生				
観光GDP	576,804百万円押し上げ				
雇用者	180,223人/年の新規雇用者を誘発				
税収	40,249百万円の税収効果				
	生産誘発額(百万円)	粗付加価値(百万円)	所得誘発額(百万円)	雇用誘発額(人)	税収効果(百万円)
直接効果	1,160,654	576,804	313,164	118,923	23,193
1次波及効果	582,690	323,825	137,920	38,475	10,675
2次波及効果	331,286	213,304	82,987	22,825	6,380
合計	2,074,630	1,113,933	534,071	180,223	40,249



※四捨五入の関係で各項目と合計額が一致しない場合がある。



※各部で展開している事業の一例をご報告いたします。

### プロモーション部(国内)

#### 駐日インド大使館における「北海道DAY」への出展

駐日インド大使館が、日本及び北海道との関係強化を目的に、大使館施設にて自治体の魅力・強みをインド関係者に発信しました。大使館関係者をはじめインドとの接点拡大と連携強化を図り、北海道のプレゼンス向上を目指しました。道内で撮影されたインド映画「One Day」の公開は、インドが北海道に目を向ける好機であり、ロケ地となった地域の方々とも北海道の魅力をPRしました。



鈴木知事



シビ・ジョージ駐日大使

### 観光戦略部

#### 令和6年度伴走支援事業※の優良事例団体を表彰

優良事例と評価された団体は、以下のとおりです。(※は令和6年度伴走支援型観光地域力強化事業)

##### DMO部門

最優秀賞：一般社団法人小樽観光協会

優秀賞：一般社団法人倶知安観光協会

##### 広域連携事業部門

最優秀賞：十勝日高山脈観光連携協議会

優秀賞：一般社団法人岩見沢市観光協会

特別賞：摩周・標茶・鶴居プロモーションボード協議会

##### 地域単独事業部門

最優秀賞：NPO法人なよろ観光まちづくり協会

優秀賞：鹿部温泉観光協会

特別賞：NPO法人知床斜里観光協会



表彰式 標茶観光協会 小林会長(右)

令和7年度は単年度で応募頂けるチャレンジ枠を新設して募集し、5月26日に採択通知を発出しました。自走化を見据えた事業計画実現に向けて地域と共に成果を残せるよう取り組んでまいります。

### 総務部

#### (公社)北海道森と緑の会との連携活動

北海道の自然保護活動を応援する取り組みとして、「キュンちゃんブローチ」の販売を実施いたしました。本商品は、北海道在住の木工作家hikuidoriさんと、北海道の観光PRキャラクター「キュンちゃん」とのコラボレーションにより誕生した特別なブローチです。北海道のシンボルツリーである「エゾ松」を素材に、一点一点、心を込めて手作業で制作されました。本商品はご好評のうちに完売し、収益の一部は、公益社団法人 北海道森と緑の会が実施する「緑の募金」へ寄附いたしました。この寄附を通じて、北海道の森づくりや自然環境の保全活動に、ささやかながら貢献させていただいております。今後も、地域の魅力を発信しながら、持続可能な社会の実現に向けた活動を続けてまいります。



(左から) 綾部専務理事 山谷理事長



### プロモーション部(国内)

#### 大規模イベント出展事業

#### ツーリズムEXPOジャパン2025 愛知・中部北陸

愛知県常滑市セントレアにて、本年9月25日(木)～9月28日(日)の4日間の日程で開催予定の「ツーリズムEXPOジャパン2025 愛知・中部北陸」へ、北海道内各地域と共に出演致します。(業界・プレス日：25、26日/一般日：27、28日)初めての愛知・中部北陸開催となり、約10万人の来場目標となっております。お申込みにつきましては、各振興局を通して受け付ける予定です。



### プロモーション部(海外)

#### 東南アジア旅行博の出展予定について(8月～12月)

今後さらなる需要拡大が見込まれる東南アジア市場において、海外旅行博への出展や、現地旅行事業者に対するセールス活動を予定しており、8月～12月の期間、下記東南アジア市場において旅行博へ出展し、グリーンシーズンの認知度向上及び北海道旅行の需要喚起を図ります。あわせて、これらの旅行博への共同出展者を募集いたします。



- ・シンガポール：NATAS Holidays 2025 8月15日(金)～8月17日(日)
  - ・マレーシア：MATTA Fair September 2025 9月5日(金)～9月7日(日)
  - ・タイ：第17回ビジット・ジャパンFITフェア 11月21日(金)～11月23日(日)
- ※シンガポールについては締切済となっております。

## キュンちゃんInstagram公式アカウント開設のお知らせ

昨年実施した「X 10万人プロジェクト」により、5.1万人のフォロワーを獲得することができました。

これを受けて、北海道観光PRキャラクター「キュンちゃん」が、より多くの方に北海道の魅力を届けるため、2025年2月28日よりInstagram公式アカウントを開設しました！

アカウントでは、美しい風景や季節ごとの魅力を写真や動画で発信し、まるで「北海道辞典」のような、魅力あふれるSNSを目指して運用してまいります。また、当機構による独自の情報発信に加え、道内の観光施設・企業・キャラクターなどとのコラボレーション展開も検討中です。Instagramを活用したコラボにご興味のある方は、ぜひお気軽にお問い合わせください！



是非フォローをお願いいたします！

## NEWキュンちゃんグッズ登場！



皆さんと一緒に旅を楽しむキュンちゃんフィギュア、北海道らしさ満載のミルク缶（サイロ展望台店舗限定販売）など、新しいキュンちゃんグッズもどんどん誕生！

・キュンちゃんフィギュア/1,100円（税込）

・キュンちゃんミルク缶/1,298円（税込）

※ミルク缶はサイロ展望台限定商品です



# HOKKAIDO LOVE!



北海道観光PRキャラクター

## キュンちゃんグッズ

## 好評発売中!!

HTOでは、北海道観光PRキャラクター『キュンちゃん』グッズを販売しております。

キュンちゃん公式ネットショップでは、ぬいぐるみやクリアファイルなど様々なアイテムを取り扱っております。

観光プロモーション等でノベルティ、景品としてご利用の場合は、**お得な会員価格**でご購入いただけます。



キュンちゃん公式ネットショップ

## 新商品も続々登場!



<https://kyunchanshop.official.ec/>

キュンちゃんグッズを販売していただける店舗も募集しております。

詳しくはマーケティング・DX部までお問い合わせください。



お問い合わせ先



011-231-0941（担当：津田・若月）



kyunchan\_ec@visithkd.or.jp



# 旅先納税「さっぽろ圏e旅ギフト」で広がる旅と地域応援

さっぽろ圏の11市町村(札幌市・江別市・北広島市・石狩市・恵庭市・千歳市・当別町・新篠津村・南幌町・長沼町・由仁町)で使える電子ギフト「さっぽろ圏e旅ギフト」は、ふるさと納税の返礼品として提供され、宿泊、飲食、観光体験などにご利用いただけます。

## 加盟店限定キャンペーンについて

現在、2025年9月30日までの期間限定で、加盟店へのHTOからの支払い時に、電子ギフトの利用額に対して10%分を上乗せするキャンペーンを実施中です。たとえば1万円分の電子ギフトが利用された場合、加盟店には1万1,000円が支払われる仕組みとなっております。地域経済の活性化を目的とした本キャンペーンについて、お知らせいたします。

## 【道内初】10%還元キャンペーン継続のお知らせ 2025年9月30日利用分まで（参加申請が必要です／さらなる期間延長も検討中）

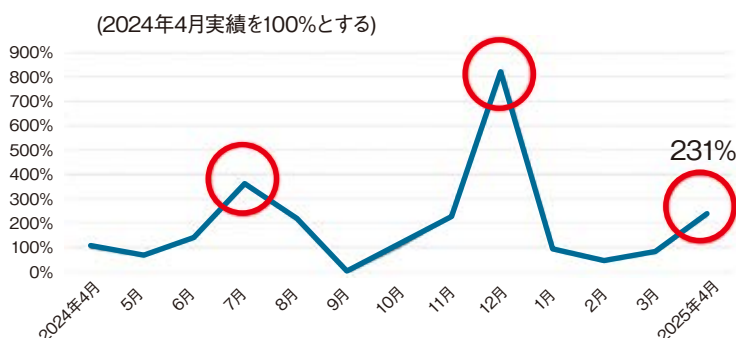
例)



※キャンペーン不参加の場合は、通常通り利用翌月末日までに「決済額」をお振込みいたします。  
※キャンペーン期間は、事前の告知なく延長する場合がございます(期間短縮は無し)。  
本キャンペーンについてのお問合せなどお気軽にご連絡ください。

キャンペーン期間中に使われた、さっぽろ圏e旅ギフト(電子ギフト)の決済額に、**10%**を乗せた額をお振込みいたします。利用上限はございません。貴店(貴施設)のお客様へのプロモーション強化の上、ぜひご参画ください(事前申請必要)。加盟店様と事務局が一体となって認知度向上を目指したく企画いたしました。ぜひご検討ください!

## R6年度の振り返り



寄付は観光・旅行シーズンや年度末にあたる7月・12月に特に多く、次いで8月・11月にも増加が見られました。こうした季節的傾向は今後も続くと思込めます。また、令和7年4月の実績は前年同月比で約2.3倍と大きく伸びており、寄付への関心の高まりがうかがえます。今後も効果的なプロモーションを通じて認知度向上に努め、より多くの方にご利用いただけるよう取り組んでまいります。

## これまでのプロモーションについて(一部)



北海道ハイヤー協会にご協力いただき、PRステッカーを市内全タクシー会社へ配布、車内貼付を依頼しました。既に多くのステッカーが貼付されています。



名刺サイズのPRカードを作成し、配布開始いたしました。ご希望の方は事務局までお問合せください。

アニメ「ブラックジャックによろしく」のフリー素材を活用したチラシを製作。北都交通(株)様のご協力を得て、新千歳空港発着の連絡バス全40台のシートに約半年間設置しました。



# 公益社団法人北海道観光機構 賛助会員募集

公益社団法人北海道観光機構は、北海道の観光振興推進の中核機能を担い、北海道内外の関係機関・団体・企業・地域の知恵と資源を結集した複合型の総合産業の創出による「観光立国北海道」の実現を図ることを目的として平成20年4月に設立されました。

当機構では、可能性あふれる北海道の観光産業の発展を目指し、先頭に立って関係企業の皆さまとの連携により、その役割を果たしていきたいと考えております。

何卒、当機構の活動、事業趣旨にご理解を賜り、是非、入会に向けてご検討いただきますようお願い申し上げます。

## 賛助会員

北海道観光機構の事業に賛助するため入会した個人又は団体

### ▶年会費について




1口1万円、6口6万円以上をお願いしております。  
各種特典が適用される【ブロンズ会員】以上をご検討ください。

### ▶会員サービスについて

各種プロモーションやキャンペーンの参加募集(一部対象制限有)、セミナー・研修会のご案内、統計調査結果、業界動向の情報を、会員サイトなどを通じてお届けします。

## 賛助会員のビジネス活動のサポート【基本特典】

- ▶各種誘客プロモーションへの参加
- ▶観光関連セミナー、研修会の実施
- ▶ビジネスマッチングの実施(会員の商談会など)
- ▶統計調査結果の提供(来道者調査・インバウンド調査・移動データなど)
- ▶フォトライブラリー(画像データ)の利用
- ▶事業公示情報のメール配信
- ▶広報誌「観光レポート」の定期配布、サイト掲載
- ▶会員サイトでの情報発信(各種お知らせ・観光情報)
- ▶キュンちゃんキャラクターデザインの無償提供

会員種別	会員特典
 <b>ダイヤモンド会員</b> 100万円～	公式サイトバナー広告 公式SNS配信(6回) 観光振興・各種課題への取組支援 キュンちゃんのイベント派遣またはタイアップキャンペーン(2回) 観光セミナーなどへの講師派遣(3回)
 <b>プラチナ会員</b> 50万円	公式サイトバナー広告 公式SNS配信(3回) 観光セミナーなどへの講師派遣(2回) キュンちゃんのイベント派遣またはタイアップキャンペーン(1回)
 <b>シルバー会員</b> 30万円	公式サイトバナー広告 公式SNS配信(1回) 観光セミナーなどへの講師派遣(1回) キュンちゃんとタイアップキャンペーン(1回)
 <b>ブロンズ会員</b> 10万円	公式SNS配信(1回) 上記基本特典が適用
 <b>一般会員</b> 6万円	上記基本特典が適用

※すべての会員に基本特典が適用されます。公式SNS配信は、「X」または「Instagram」となります。

※公式サイトバナーについては、ダイヤモンド会員(1年)、プラチナ会員(6か月)、シルバー会員(3か月)トップページに掲載されます。

※キュンちゃんのイベント派遣については、出演スケジュール及び交通費・宿泊代・送料等別途相談させていただきます。

## 北海道の観光案内所



**どうさんこ旅サロン** 東京・東京交通会館3階

「どうさんこ旅サロン」は、「北海道どうさんこプラザ」(北海道のアンテナショップ)がある、東京交通会館の3階(札幌市東京事務所内)にあります。(JR有楽町駅下車すぐ)道内各地のパンフレットを取り揃えているほか、スタッフによる観光・イベント情報の案内や旅行相談も承っています。

住所／東京都千代田区有楽町  
2丁目10-1 東京交通会館3階  
営業時間／11:00～19:00  
定休日／土・日・祝、年末年始、  
施設の全館休業日  
問合せ／電話03-6206-3163



**北海道さっぽろ観光案内所**  
JR 札幌駅西コンコース北口

JR札幌駅の「北海道さっぽろ食と観光情報館」内にあり、専門のスタッフが日本語以外に、英語、中国語、韓国語で旅行相談に応じ、最新の観光情報を提供いたします。また、HTO作成のパンフレットのほか、会員施設のパンフレットが各種陳列されています。

住所／札幌市北区北6条西4丁目  
JR札幌駅西コンコース北口  
「北海道さっぽろ食と  
観光情報館」内  
営業時間／8:30～20:00  
※大晦日・元旦のみ19:00まで  
定休日／年中無休  
問合せ／電話011-213-5088

## まずはお気軽に お問い合わせください！

### ■賛助会員募集に関するお問い合わせ先

(公益社団法人北海道観光機構)  
総務部

### ■本レポートに関するお問い合わせ先

(公益社団法人北海道観光機構)  
マーケティング・DX部

〒060-0003  
札幌市中央区北3条西7丁目1番1 緑苑ビル1階  
TEL 011-231-0941 (平日:08:45～17:30)  
FAX 011-232-5064

## 会員募集中！

入会申込みの詳細は、  
お問い合わせください。



## 新規会員ご紹介

(2025年4月～)※入会順

### 正会員

	団体・法人名	事業内容	所在地
1	一般社団法人南知床標津町観光協会	観光協会	標津町
2	株式会社ジェイトリップ	旅行業	札幌市中央区

### 賛助会員

	団体・法人名	事業内容	所在地
1	株式会社一宝	オーダージュエリー、修理他	札幌市中央区
2	株式会社BSC	インバウンド旅行業、ハイヤー業	石狩市
3	北海道神宮	神社	札幌市中央区
4	宗教法人北門神社	神社	稚内市
5	クリーンビル開発株式会社	建築物環境衛生総合管理業	登別市
6	札幌諏訪神社	神社	札幌市中央区
7	樽前山神社	神社	苫小牧市
8	函館八幡宮	神社	函館市

会員数 584会員(正会員(市町村・観光協会・関係団体・法人)313・賛助会員271)2025年5月末日現在

## 出向者紹介

## 今年4月からHTOに配属となった職員を紹介いたします



**よしづみ けんた**  
吉積 賢太  
事業企画本部  
マーケティング・DX部  
次長

小樽市出身。北海道ガスから出向。法人営業、人事業務に従事し、4月からHTOに着任。マーケティング・DX部に配属となり、ATハンズオン事業やオーバーツーリズム調査などを担当予定。北海道ガスからの出向は初となりますが、愛する北海道の観光振興のため尽力してまいりますので、よろしくお願いいたします！

**ささなみ なえ**  
笹浪 苗  
事業企画本部  
観光戦略部  
次長

羽幌町出身。ANAから出向。観光戦略部に配属される。現在は伴走支援型観光地域力強化推進事業、道東分科会事業、北海道MICE誘致支援事業を担当しております。よろしくお願いいたします。

**にしむら たかふみ**  
西村 貴文  
事業企画本部  
観光戦略部  
担当部長

札幌市出身。JR北海道から出向。JR北海道では、旅行会社セールス、教育旅行、インバウンド等を担当しておりました。今までの経験を生かし、北海道観光の発展に全力で頑張りますので、よろしくお願いいたします。

**みやざき かつのり**  
宮崎 克規  
総務本部  
副本部長

札幌市出身。北海道庁から出向。北海道庁では観光部局に勤務した経験があり、HTOでは総務本部に配属されました。今後とも、HTOの円滑な組織運営や機能強化に努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

**ひろおか のぶお**  
廣岡 伸雄  
役員付部長

フランス・パリ出身。ANAから出向。ANAでのマーケティング部門や訪日旅行会社経営、中国駐在等を経て、直近は日本観光振興協会で観光人材育成に携わりました。この経験を活かし、北海道観光の発展に尽力する所存です。よろしくお願いいたします。

**ふじわらのぶあき**  
藤原 伸成  
事業企画本部  
観光戦略部  
担当部長

札幌市出身。北海道銀行から出向。北海道銀行では法人渉外、個人渉外係を統括し推進する立場でありました。HTOでは伴走支援事業、観光人材発掘事業を担当します。北海道経済を担う観光事業の発展に貢献したいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

**かとう きんや**  
加藤 欽哉  
事業企画本部  
マーケティング・DX部  
次長

愛知県一宮市出身。北海道北見バスから出向。出向元では路線バスの運転手として勤務する傍ら、前職であったITエンジニアの経験を生かし社内のDX推進を担当。HTOではオーバーツーリズム対策と北海道MaaSの推進を担当。2次交通の現場の意見を観光行政に届けるべく、頑張っております。

**おおかわ ゆうや**  
大川 雄也  
事業企画本部  
プロモーション部  
次長

札幌市出身。函館市から出向。プロモーション部に配属される。海外プロモーション事業とATガイド人材育成事業を担当。北海道の四季折々の自然美や豊かな文化を世界に向けて伝えていくために、努力してまいります。



# HOKKAIDO LOVE!アクセス数報告

▶ 北海道公式観光サイト「HOKKAIDO LOVE!」は、北海道の観光情報を網羅して提供する便利なサイトを目指しています。また、観光DXを推進するため、4言語に対応した多言語化や道内DMOとのデータ連携を活用し、情報発信を行っています。2024年度の実績と、2025年2月に公表された「都道府県・政令指定都市別の公式観光サイト推計閲覧者数ランキング【2024年】」とのデータ比較を報告いたします。

## 1. 2024年度まとめ

### HOKKAIDO LOVE!アクセス数（2024年度）

（図1）全体的に、多言語サイトの成長が目覚ましい点が印象的でした。特に簡体字は5倍増となり、インバウンド市場における中国からの観光客の増加を裏付けしていると感じました。日本語サイトはUUの目標を達成しましたが、PVは目標に届かず、サイト内回遊が課題となっていますが、これは一方でSEOの成功により、ユーザーが必要な情報に直接アクセスできていることを示しています。※多言語は、英語、繁体字、簡体字、ハングルの合計

言語	年間UU	UU目標+10%	達成率	年間PV	PV目標+10%	達成率
日本語	(※1) 4,519,651	4,506,217	100.3%	9,683,831	9,949,112	97.3%
多言語計	809,660	774,897	104.5%	2,351,246	1,651,517	142.4%

（図1）  
UU（ユニークユーザー）…ある期間にWebサイトを訪れた個別のユーザー数。同じ人が何回訪れても「1人」としてカウントされます。  
PV（ページビュー）…Webページが表示された回数。1人のユーザーが複数ページを見れば、その分だけカウントされます。  
SEO（検索エンジン最適化）…Googleなどの検索結果で上位に表示されるように工夫すること。自然検索からのアクセスを増やすための施策です。

## 2. 他府県との比較

### 都道府県別の公式観光情報サイトの推計閲覧者数（2024年）

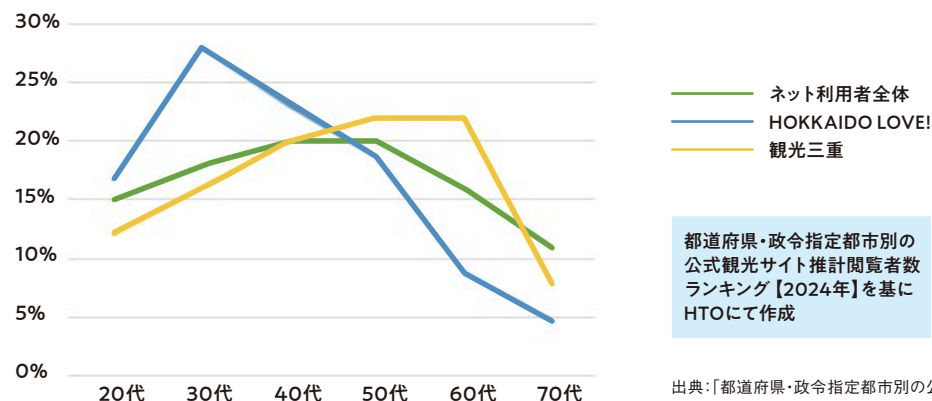
（図2）「都道府県・政令指定都市別の公式観光サイト推計閲覧者数ランキング」によると、都道府県別では、三重県、新潟県、岡山県がトップ3で北海道は7位でした。（※1と※2は、集計方法や計測期間が違うため、数値は異なる）

rank	観光情報サイト名	都道府県	URL	推計閲覧者数
1	観光三重	三重県	<a href="https://www.kankomie.or.jp/">https://www.kankomie.or.jp/</a>	4,880,000
2	にいがた観光ナビ	新潟県	<a href="https://niigata-kankou.or.jp/">https://niigata-kankou.or.jp/</a>	2,840,000
3	岡山観光WEB	岡山県	<a href="https://www.okayama-kanko.jp/">https://www.okayama-kanko.jp/</a>	2,750,000
7	HOKKAIDO LOVE!	北海道	<a href="https://www.visit-hokkaido.jp/">https://www.visit-hokkaido.jp/</a>	(※2) 2,130,000

（図2）

### 都道府県公式観光情報サイトの閲覧者年代割合（2024年）

（図3）出典によると、「三重県は50～60代の割合がネット利用者全体と比べても高くなっている」との分析から北海道のデータをグラフに重ねて比較したところ、30代が最多で、三重県とは対象的な結果となっていました。これは「HOKKAIDO LOVE!」がファミリー層を含む比較的若い世代に強くリーチできており、強みとして捉えられます。ラベンダーのような定番情報のみならず、フェリーサイトや工場見学といったコンテンツがよく見られており、その要因となっていると考えられます。



（図3）

出典：「都道府県・政令指定都市別の公式観光サイト推計閲覧者数ランキング【2024年】（共同調査：公益社団法人日本観光振興協会、株式会社ヴァリュース）」  
<https://manamina.valuesccg.com/articles/3980>

# 自慢の製品を

## ネット販売

# してみませんか？

「初期投資ゼロで、北海道の逸品を全国へ。」  
面倒な運用はすべてお任せ。



完全成果報酬型

### Amazon販売代行サービスのご紹介

日本のAmazon市場は年間3.2~3.6兆円と、国内小売業界でもトップクラスの規模。  
しかし、売上を伸ばすには専門的な知識と戦略が不可欠です。  
そんなお悩みを解決するのが、初期費用・月額固定費ゼロで利用できる  
「ヒトコムグループのAmazon代行」。  
20年以上のEC販売実績と業界トップクラスのノウハウで、  
あなたのAmazonビジネスを強力にサポートします！

ヒトコムグループなら  
**300サイト以上の**  
制作・運用ノウハウ

初期費用

**0円**

月額費用

**0円**

EC業界

**20年**

### Amazon運用代行実績例

主な取扱商品	年間売上の推移（2022年⇒2023年）	具体的な運用施策
生トマトジュース	600万円⇒ <b>1,800万円</b>	・商品の「ささげ※」の見直し ・定期便への囲い込み、LTV（生涯購入額）の向上 ・Amazon広告の運用の適正化
洋菓子	24万円⇒ <b>1,200万円</b>	・クーポンを活用した新規顧客の開拓 ・Vine等の活用によるレビュー強化 ・Amazon広告の運用の適正化
贈答用タオル	36万円⇒ <b>2,160万円</b>	・転売対策によりAmazonカードを獲得 ・Amazon広告の運用の適正化

その他、多数の商品群の取り扱いおよび運用実績がございます

【食品】・サプリメント・プロテイン・お米／玄米・しょうゆ

【物品】・土／肥料・おもちゃ・コピー用紙・虫よけスプレー・自転車用ライト・スイミングゴーグル・晴雨兼用の傘・スリッパ・ネッククーラー  
・フィギュア・印鑑・サンシェード・ふんどし・ダッシュボードマット・腰痛ベルト・電磁波対策グッズ・電子タバコグッズ・ペットのエサなど

※「ささげ」とは撮影、採寸、原稿の頭文字をとったもので、商品の情報を伝える必要な業務です。

Amazon販売や運用代行にご興味があればお気軽にご相談ください。



ヒト・コミュニケーションズ  
北海道支社 担当：赤羽

☎011-241-3330

9時～18時(土日・祝・年末年始除く)

s-akahane@hitocom.com